

熱電対

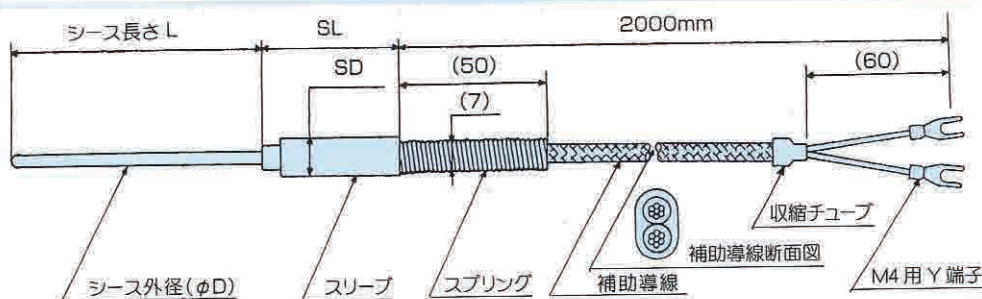
熱電対は、温度センサーのなかでも使用頻度の高いセンサーです。

熱電対とは、「異なる2種の金属体の両端を電気的に接続して閉回路をつくり、この一端を加熱することによって、温度差に応じて熱起電力を起こさせる現象（ゼーベック効果といいます）」を利用したもので、この熱起電力で温度を測定する構造になっています。

T-35 型シース熱電対 (Kタイプ)

シース熱電対は、耐熱金属管 (SUS316) 内に熱電対素線を入れ、高純度の絶縁材で充填封止した製品です。細くて応答性に優れ、かつ堅牢に製作されています。

形状



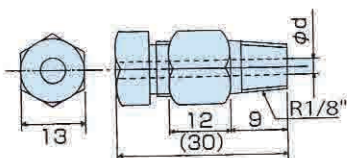
仕様

- 素線種類：Kタイプ (CA)
- シース材質：SUS316
- 先端形状：接地型、非接地型
- 補償導線：耐熱用ガラス被覆 (青色)
- 起電力：JISC1605規準起電力に準拠
- 許容差：JISクラス2 (K)

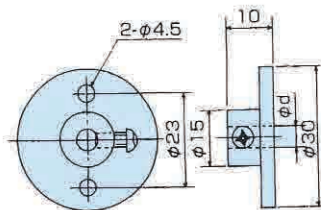
クラス2：-40℃～333℃、±2.5℃
333℃～1200℃、±0.00751tH*
*tHは測定温度の+、-の記号に無関係な温度 (℃) で示される値。

取付部品

● コンプレッションフィッティング

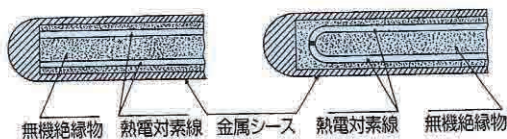


● 可動フランジ



● 接地型構造

● 非接地型構造



- シース外径φ 1.0 ~ φ 4.8 の最小曲げRはシース外径の3倍R以上。φ 6.0 ~ φ 8.0 以上は受注生産で製造いたします。

★ 太径の曲げ加工については、ご注文の際は弊社営業担当にお問い合わせください。

標準在庫

径Dφ	寸法 (mm)		商品コード	
	長さL	スリーブ寸法(SD×SL)	接地型	非接地型
1.0 ※ (~650℃)	100	φ 6.4×36L	T35101	T35101H
	200		T35102	T35102H
	300		T35103	T35103H
	500		T35105	T35105H
	1000		T351010	T351010H
1.6 ※ (~650℃)	100	φ 6.4×36L	T35161	T35161H
	200		T35162	T35162H
	300		T35163	T35163H
	500		T35165	T35165H
	1000		T351610	T351610H
2.3 ※ (~750℃)	100	φ 8.0×36L	T35231	T35231H
	200		T35232	T35232H
	300		T35233	T35233H
	500		T35235	T35235H
	1000		T352310	T352310H
3.2 ※ (~750℃)	100	φ 8.0×36L	T35321	T35321H
	200		T35322	T35322H
	300		T35323	T35323H
	500		T35325	T35325H
	1000		T353210	T353210H
4.8 ※ (~800℃)	100	φ 10.0×43L	T35481	T35481H
	200		T35482	T35482H
	300		T35483	T35483H
	500		T35485	T35485H
	1000		T354810	T354810H

使用上の注意 スリーブは70℃以上にならないようにしてください。それ以上の温度で使用する場合は、弊社営業担当にご相談ください。